

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名									
<p>1 安心で希望に満ちた暮らしの創造 【施策1】家族や地域の強い絆が息づく地域づくり 施策1 - 安心して住み続けられる「すまい」の確保</p>	5,876,425	27,796	<p>1 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 熊本地震により発生した小規模ながけ崩れや擁壁崩壊等の被害が生じた箇所における市町村の対策事業について、熊本市他228箇所の事業着手を補助し、住民の暮らし再建に向けた取り組みを支援した。</p> <p>2 危険地区からの移転促進事業 土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒区域内の居住者に対し、土砂災害警戒区域外への移転を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="920 628 1865 740"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業（砂防課）</td> <td>18,638</td> <td>天草市他 7件交付決定</td> </tr> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業（建築課）</td> <td>3,000</td> <td>山鹿市 1件交付決定</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 生活再建住宅支援事業（住宅耐震化支援事業） (1) 住宅耐震化に対する助成 全ての市町村において、耐震診断を受けることができるよう市町村を支援し、耐震診断申込み受付を平成29年3月から開始した。（地震前 27市町村 地震後 45市町村） (2) 耐震診断技術者の育成 木造住宅の耐震診断に関する技術者育成のための講習会（2回実施 合計229人参加）を実施した。</p> <p>4 宅地耐震化推進事業 (1) 補助事業の要件緩和、補助率の高上げを獲得 市町村が実施する宅地耐震化推進事業について、熊本地震で被災した宅地の復旧に対応するため、国土交通省に働きかけ、要件の緩和、補助率の高上げ等を実現した。 (2) 大規模盛土造成変動予測調査の実施 熊本地震で受けた被害を踏まえ、今後起こりうる大地震の被害を軽減するため、大規模盛土造成地の位置や規模の調査を被災が大きい4町村（益城町、西原村、南阿蘇村、大津町）において実施した。</p>	事業名	決算額	内容	危険地区からの移転促進事業（砂防課）	18,638	天草市他 7件交付決定	危険地区からの移転促進事業（建築課）	3,000	山鹿市 1件交付決定	<p>砂防費のうち P 333～ P 335</p> <p>砂防費のうち P 333～ P 335 建築指導費のうち P 321～ P 322</p> <p>建築指導費のうち P 321～ P 322</p> <p>建築指導費のうち P 321～ P 322</p>
事業名	決算額	内容											
危険地区からの移転促進事業（砂防課）	18,638	天草市他 7件交付決定											
危険地区からの移転促進事業（建築課）	3,000	山鹿市 1件交付決定											

(土木部)

(単位:千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名									
2 未来へつなぐ資産の創造 <b>【施策4】災害に負けない基盤づくり</b> 施策4 - 幹線道路ネットワーク等の復旧・強靱化	12,261,820	8,462,956	1 リダンダンシーの確保やネットワークのミッシングリンクの解消 (1) 九州中央自動車道 幹線道路ネットワークの横軸となる九州中央自動車道において、地域における利便性を高めるための追加ICを含めた小池高山IC～北中島IC～矢部IC間の整備を促進した。また、本路線のアクセス道の整備を推進した。 (2) 南九州西回り自動車道 幹線道路ネットワークの縦軸となる南九州西回り自動車道において、平成30年度供用予定の津奈木IC～水俣IC間の整備や水俣IC～県境間の整備を促進した。 (3) 熊本天草幹線道路事業 幹線道路ネットワークの横軸となる熊本天草幹線道路において、国道266号大矢野バイパス及び国道324号本渡道路の整備を推進した。また、国施行区間の熊本宇土道路及び宇土道路の整備を促進した。 2 直轄道路災害復旧事業 県道熊本高森線(代行事業)の暫定開通、国道57号北側復旧ルート及び国道325号阿蘇大橋ルート等の早期開通に向けた取組みを促進した。	道路橋りょう総務費のうち P323～P325 道路新設改良費のうち P326～P328									
施策4 - 社会資本等の強靱化	103,916,196	34,811,534	1 橋りょう補修事業 県管理の道路橋において、耐震補強及び老朽化対策を実施した。 老朽化対策としては、橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、定期点検を行うとともに、予防保全的な修繕を行った。 <table border="1" data-bbox="920 1034 1865 1214"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路施設保全改築費(橋りょう補修分)</td> <td>1,367,364</td> <td>国道266号(和開橋)外116箇所</td> </tr> <tr> <td>単県橋りょう補修費</td> <td>339,069</td> <td>稲佐津留玉名線(玉名橋)外60箇所</td> </tr> </tbody> </table> 2 道路災害防除事業等 熊本地震を受け、道路における災害を未然に防止し、道路防災機能を強化するため、平成8～9年度に実施した道路防災総点検における点検箇所や落石の実績がある箇所等、緊急性の高い箇所について、落石や斜面崩壊等に対する防災対策を行った。	事業名	決算額	箇所名	道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	1,367,364	国道266号(和開橋)外116箇所	単県橋りょう補修費	339,069	稲佐津留玉名線(玉名橋)外60箇所	道路新設改良費のうち P326～P328 橋りょう維持費のうち P328～P329 道路維持費のうち P325～P326 道路新設改良費のうち P326～P328
事業名	決算額	箇所名											
道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	1,367,364	国道266号(和開橋)外116箇所											
単県橋りょう補修費	339,069	稲佐津留玉名線(玉名橋)外60箇所											

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果			目名										
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県道路災害防除費</td> <td>398,652</td> <td>大牟田植木線(山鹿市)外46箇所</td> </tr> <tr> <td>道路施設保全改築費のうち災害防除分(経済対策分含む)</td> <td>1,047,450</td> <td>国道387号(菊池市)外40箇所</td> </tr> <tr> <td>道路施設保全改築費のうち路側構造物分</td> <td>90,000</td> <td>中津道八代線(八代市)外1箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	単県道路災害防除費	398,652	大牟田植木線(山鹿市)外46箇所	道路施設保全改築費のうち災害防除分(経済対策分含む)	1,047,450	国道387号(菊池市)外40箇所	道路施設保全改築費のうち路側構造物分	90,000	中津道八代線(八代市)外1箇所	街路事業費のうち P344～P345  都市公園費のうち P345～P346  熊本北部流域下水道建設費(熊本県流域下水道事業特別会計)のうち P486～P487 球磨川上流流域下水道建設費(同上)のうち P489 八代北部流域下水道建設費(同上)のうち P491～P492
			事業名	決算額	箇所名											
			単県道路災害防除費	398,652	大牟田植木線(山鹿市)外46箇所											
			道路施設保全改築費のうち災害防除分(経済対策分含む)	1,047,450	国道387号(菊池市)外40箇所											
			道路施設保全改築費のうち路側構造物分	90,000	中津道八代線(八代市)外1箇所											
3 街路整備事業費 都市内(熊本市を除く)道路の交通円滑化及び良好な市街地空間の形成を図るとともに、災害時の避難や救急活動のために、街路事業を促進した。																
4 都市公園整備事業費 県民総合運動公園他4公園・緑地について、利用者が安全に安心して都市公園を利用できるよう、「熊本県公園施設長寿命化計画」に基づき老朽施設の改修・更新を計画的に実施し、公園機能の維持・充実を図った。																
5 流域下水道建設事業 公共用水域の水質保全及び生活環境の改善に資するため、流域別下水道整備総合計画に基づき、県内3箇所の流域下水道の整備を行った(11市町村)。 うち、球磨川上流流域下水道においては処理場の耐震対策工事を実施し、熊本北部流域下水道においては幹線管渠の耐震対策工事を実施した。 また、3流域下水道において、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するストックマネジメント計画の基礎調査等を実施した。																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本北部流域</td> <td>95,867</td> <td>幹線管渠の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託</td> </tr> <tr> <td>球磨川上流流域</td> <td>37,760</td> <td>処理場の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託</td> </tr> <tr> <td>八代北部流域</td> <td>28,482</td> <td>処理場の全体計画設計業務委託及びストックマネジメント策定委託</td> </tr> </tbody> </table>	箇所名	決算額	内容	熊本北部流域	95,867	幹線管渠の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託	球磨川上流流域	37,760	処理場の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託	八代北部流域	28,482	処理場の全体計画設計業務委託及びストックマネジメント策定委託				
箇所名	決算額	内容														
熊本北部流域	95,867	幹線管渠の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託														
球磨川上流流域	37,760	処理場の耐震対策工事及びストックマネジメント基礎調査委託														
八代北部流域	28,482	処理場の全体計画設計業務委託及びストックマネジメント策定委託														

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																								
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			<p>6 浄化槽整備事業</p> <p>公共用水域の水質保全・生活環境の改善及び大規模災害時の汚水処理機能の長期停止を防止するため、浄化槽設置者に補助を行っている市町村に対し補助を行った。また、市町村が設置主体となって行う浄化槽の整備推進事業に対して、事業の翌年度に事業費の6.5%を交付し、さらに、国庫補助対象とならない事業(10基未満)に対しては、事業費の1/6を当年分として補助することにより、浄化槽整備を促進した。</p> <p>また、単独処理浄化槽又はくみ取便所から合併処理浄化槽へ転換した場合、浄化槽設置整備事業に加えて、浄化槽の設置に要する経費の2割に相当する額を基準額として市町村が助成する場合に、その1/2を上乗せ補助し合併処理浄化槽への転換を促進した。</p> <table border="1" data-bbox="913 587 1877 810"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄化槽設置整備事業(個人設置型)</td> <td>186,691</td> <td>熊本市外30市町村1,532基</td> </tr> <tr> <td>浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)</td> <td>11,637</td> <td>玉名市外8市町村201基</td> </tr> <tr> <td>市町村設置型浄化槽整備促進事業</td> <td>2,170</td> <td>八代市外3市町16基</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽整備促進事業</td> <td>27,410</td> <td>熊本市外12市町村381基</td> </tr> </tbody> </table> <p>7 河川等災害復旧事業等</p> <p>平成28年熊本地震や豪雨出水により被災した公共土木施設の早期復旧を図るため、復旧工事を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="913 922 1854 1034"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>9,896,324</td> <td>木山川 外939箇所</td> </tr> <tr> <td>災害復旧事業設計調査費</td> <td>3,075,871</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>8 河川改修事業等</p> <p>生命・財産の保全や産業の発展に寄与するために、水害常襲地の解消を目的に治水・利水施設の効率的整備を図り、河川環境に配慮しながら河川改修事業を実施した。</p> <p>併せて、洪水災害等に対する警戒・避難活動を支援するため、総合流域防災事業により、河川監視カメラを設置(H28:5台、計:60台)するなど防災情報の充実を図った。</p> <p>また、海岸においては、防災機能を損なった堤防・護岸について、台風高潮に対する防災機能向上を図るため、施設整備事業を実施した。</p>	事業名	決算額	内容	浄化槽設置整備事業(個人設置型)	186,691	熊本市外30市町村1,532基	浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	11,637	玉名市外8市町村201基	市町村設置型浄化槽整備促進事業	2,170	八代市外3市町16基	合併処理浄化槽整備促進事業	27,410	熊本市外12市町村381基	事業名	決算額	箇所名	現年発生河川等補助災害復旧費	9,896,324	木山川 外939箇所	災害復旧事業設計調査費	3,075,871	同上	<p>環境整備費のうち P209～P210</p> <p>河川等補助災害復旧費のうち P406～P408</p> <p>河川海岸総務費のうち P329～P332 河川改良費のうち P332～P333 海岸保全費のうち P335～P336</p>
事業名	決算額	内容																										
浄化槽設置整備事業(個人設置型)	186,691	熊本市外30市町村1,532基																										
浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	11,637	玉名市外8市町村201基																										
市町村設置型浄化槽整備促進事業	2,170	八代市外3市町16基																										
合併処理浄化槽整備促進事業	27,410	熊本市外12市町村381基																										
事業名	決算額	箇所名																										
現年発生河川等補助災害復旧費	9,896,324	木山川 外939箇所																										
災害復旧事業設計調査費	3,075,871	同上																										

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																																						
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			<table border="1" data-bbox="913 300 1850 638"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川改修事業費</td> <td>2,079,149</td> <td>大鞆川 外23河川</td> </tr> <tr> <td>都市基盤河川改修費</td> <td>25,552</td> <td>健軍川</td> </tr> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>677,694</td> <td>浜戸川 外53河川</td> </tr> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>6,061</td> <td>三王谷川 外3橋梁</td> </tr> <tr> <td>単県河川災害関連事業費</td> <td>724,672</td> <td>白川 外26河川</td> </tr> <tr> <td>河川激甚災害対策特別緊急事業費</td> <td>4,968,697</td> <td>白川 外1河川</td> </tr> <tr> <td>海岸高潮対策事業費</td> <td>156,177</td> <td>荒尾海岸</td> </tr> <tr> <td>単県海岸保全費</td> <td>89,285</td> <td>野崎海岸 外7海岸</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="913 646 1899 813">                     9 砂防関係事業                      県民の生命・財産を守るため、地震により発生した山腹崩壊等に対する災害関連緊急事業に着手するとともに、土石流、地すべり、がけ崩れに対する土砂災害防止施設を整備した。                      また、戦略的な維持管理のための長寿命化計画の策定や土砂災害警戒区域等の指定促進及び各種情報の発信等による警戒避難体制の強化を図った。                 </p> <table border="1" data-bbox="913 821 1850 1160"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害関連緊急事業</td> <td>997,448</td> <td>三王谷川2 外59箇所 事業着手</td> </tr> <tr> <td>直轄負担金事業</td> <td>726,316</td> <td>阿蘇大橋 外7箇所</td> </tr> <tr> <td>砂防事業</td> <td>3,826,774</td> <td>下川床谷 外63箇所</td> </tr> <tr> <td>地すべり対策事業</td> <td>272,874</td> <td>間所 外6箇所</td> </tr> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>1,227,964</td> <td>穴の口 外29箇所</td> </tr> <tr> <td>土砂災害警戒避難対策事業</td> <td>1,596,509</td> <td>区域指定 4,749区域</td> </tr> <tr> <td>緊急改築事業</td> <td>175,465</td> <td>長寿命化計画策定 1式</td> </tr> <tr> <td>火山噴火警戒避難対策事業</td> <td>26,321</td> <td>阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	河川改修事業費	2,079,149	大鞆川 外23河川	都市基盤河川改修費	25,552	健軍川	単県河川改良費	677,694	浜戸川 外53河川	河川等災害関連事業費	6,061	三王谷川 外3橋梁	単県河川災害関連事業費	724,672	白川 外26河川	河川激甚災害対策特別緊急事業費	4,968,697	白川 外1河川	海岸高潮対策事業費	156,177	荒尾海岸	単県海岸保全費	89,285	野崎海岸 外7海岸	事業名	決算額	箇所名	災害関連緊急事業	997,448	三王谷川2 外59箇所 事業着手	直轄負担金事業	726,316	阿蘇大橋 外7箇所	砂防事業	3,826,774	下川床谷 外63箇所	地すべり対策事業	272,874	間所 外6箇所	急傾斜地崩壊対策事業	1,227,964	穴の口 外29箇所	土砂災害警戒避難対策事業	1,596,509	区域指定 4,749区域	緊急改築事業	175,465	長寿命化計画策定 1式	火山噴火警戒避難対策事業	26,321	阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策	砂防費のうち P333～P335
事業名	決算額	箇所名																																																								
河川改修事業費	2,079,149	大鞆川 外23河川																																																								
都市基盤河川改修費	25,552	健軍川																																																								
単県河川改良費	677,694	浜戸川 外53河川																																																								
河川等災害関連事業費	6,061	三王谷川 外3橋梁																																																								
単県河川災害関連事業費	724,672	白川 外26河川																																																								
河川激甚災害対策特別緊急事業費	4,968,697	白川 外1河川																																																								
海岸高潮対策事業費	156,177	荒尾海岸																																																								
単県海岸保全費	89,285	野崎海岸 外7海岸																																																								
事業名	決算額	箇所名																																																								
災害関連緊急事業	997,448	三王谷川2 外59箇所 事業着手																																																								
直轄負担金事業	726,316	阿蘇大橋 外7箇所																																																								
砂防事業	3,826,774	下川床谷 外63箇所																																																								
地すべり対策事業	272,874	間所 外6箇所																																																								
急傾斜地崩壊対策事業	1,227,964	穴の口 外29箇所																																																								
土砂災害警戒避難対策事業	1,596,509	区域指定 4,749区域																																																								
緊急改築事業	175,465	長寿命化計画策定 1式																																																								
火山噴火警戒避難対策事業	26,321	阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策																																																								
施策4 - 防災体制の充実・強化	44,223	22,716	1 建築物防災対策推進事業 病院やホテルなどの大規模な建築物（要緊急安全確認大規模建築物）に対し耐震診断、改修工事費等の補助を実施した。 ・耐震診断 1件、改修設計 5件、改修工事 7件	建築指導費のうち P321～P322																																																						

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
<p>【施策5】地域の特性を活かした拠点・まち・観光地づくり</p> <p>施策5 - 熊本都市圏東部地域における復興のまちづくり</p>	89,000	2,000	<p>1 街路整備事業費のうち熊本高森線((都)益城中央線)町づくりの基盤となる幹線道路の交通円滑化やネットワーク形成による防災機能の強靱化を図るため、益城町復興計画において町の中心軸に位置付けられた県道熊本高森線((都)益城中央線)の整備に向け、都市計画決定し、事業認可を取得、事業に着手した。</p>	街路事業費のうち P344～P345
<p>施策5 - 交通結節点の拠点性向上</p>	7,486,742	4,629,134	<p>1 連続立体交差事業 平成30年度の事業完了に向け、着実に進捗を図った。 残る熊本駅部の鹿児島本線下り線2km及び豊肥本線約1kmの平成29年度中の確実な高架切替に向け、高架橋工事を推進した。</p> <p>2 街路交通調査費 熊本都市圏都市交通マスタープランに示される将来像の実現のため、その実行計画となる熊本都市圏都市交通アクションプランの策定に着手した。</p>	<p>都市計画総務費のうち P342～P344</p> <p>街路事業費のうち P344～P345</p>
<p>施策5 - 持続可能な地域づくり</p>	298,389	190,597	<p>1 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業 高齢社会に対応し、高齢者の住まいにふさわしいバリアフリー構造等を有し、ケアの専門家によるサービス付きの高齢者向け住宅の供給を促進するため、中山間地域等において住宅供給を行う民間事業者等に対し、助成を行った。 ・高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助件数 26件 364戸(補助対象戸数) ・サービス付き高齢者向け住宅整備費補助件数 3件 49戸</p> <p>2 公営住宅ストック総合改善事業(住戸改善) 県営住宅ストックの有効活用、既存県営住宅の居住水準の向上を目的に、入居者だれもが安全で安心して生活できるように、住戸内の段差解消、手すり設置等のUD配慮改善工事を行った。 ・武蔵ヶ丘団地外 3団地 31戸</p>	住宅建設費のうち P349～P350
<p>【施策6】くまもとの誇りの回復と宝の継承</p> <p>施策6 - 熊本城をはじめとした歴史・文化の再生・継承</p>	36,664	33,336	<p>1 鞠智城PR事業 全国的知名度及び歴史的認知度向上のため、首都圏シンポジウムを東京で開催、ラジオ番組を制作・放送した。</p> <p>2 単県鞠智城PR事業 認知度向上のため、鞠智城キャラクター「ころろ君(着ぐるみ)」を使ったキャラバン隊により各種イベントへの参加や、保育園・幼稚園、小学校等への訪問など、県内外でPRした。</p>	都市公園費のうち P345～P346

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名						
(施策6 - 熊本城をはじめとした歴史・文化の再生・継承)			3 アートポリス推進事業 応急仮設住宅の集会施設を木造の「みんなの家」として84棟整備し、被災者の憩いの場やボランティア活動等の拠点として広く活用された。また、2市町(宇土市、甲佐町)の災害公営住宅をアートポリス事業として着手した。	土木総務費のうち P317～P319						
施策6 - 阿蘇の草原など自然・景観の再生・継承	249,523	38,614	1 単県道路景観整備事業 地域の実情に即した環境再生・景観向上・緑化等事業を推進することで、次世代へと継承すべき豊かな自然環境の保全・再生を図るため、関係機関との協議や基本設計の実施並びに景観に配慮した街路樹の更新や防草対策等を実施した。 <table border="1" data-bbox="920 560 1865 635"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県沿道環境整備事業</td> <td>38,614</td> <td>国道266号(宇城市)外11箇所</td> </tr> </tbody> </table> 2 景観アドバイザー事業 景観条例による技術的支援として、市町村や事業者等の依頼に応じ、景観関係(建築・デザイン・色彩設計等)の専門家を派遣した。 3 単県河川環境整備事業 沿道景観等の魅力化を図るため、坪井川遊水地の雑草繁茂対策に着手した。	事業名	決算額	箇所名	単県沿道環境整備事業	38,614	国道266号(宇城市)外11箇所	道路維持費のうち P325～P326  景観整備費のうち P322～P323  河川改良費のうち P332～P333
事業名	決算額	箇所名								
単県沿道環境整備事業	38,614	国道266号(宇城市)外11箇所								
3 次代を担う力強い地域産業の創造 【施策8】県経済を支える企業の再生・発展 施策8 - 新たな誘致戦略の推進	417,554	274,044	1 国道325号地域道路改築事業 県北部の工業団地や阿蘇くまもと空港へのアクセス向上および定時性の確保を目的として、国道325号の4車線化整備を推進した。	道路新設改良費のうち P326～P328						
【施策11】地域を支え次代を担う人材確保・育成 施策11 - 建設・交通分野の人材確保・育成	44,036	32,326	1 建設産業総合支援事業 (1) 建設業者新分野支援事業 県内建設業者の経営力強化を図るため、新分野(農林水産業、環境、福祉等)進出に係るマーケティング調査や技術の習得、販路開拓のための情報発信に要する経費の一部を補助した。 ・採択事業件数：2件 (2) 建設業者法令遵守対策事業(営業所立入調査) 県警からの派遣職員を含む2名体制により、建設業者の営業所等を訪問し、法令遵守指導を行った。 ・訪問件数：117件	建設業指導監督費のうち P320～P321						

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策11 - 建設・交通分野の人材確保・育成)			<p>(3) 建設産業イメージアップ戦略事業 若年者の人材確保を図るため、行政、業界団体、教育機関が一体となった広報戦略を実施した。 ・高校生ガイダンスの開催 ・小中学生向け広報誌「どぼくま新聞」の作成 ・「魅力発信展示会」の開催 ・高校生の現場見学への補助 等</p> <p>(4) 建設産業若手技術者育成支援事業 若年者の人材育成を図るため、高校生や従業員の資格取得、研修、処遇改善に要する経費の一部を補助した。 ・資格取得交通費支援：7校144名実施 ・小型車両建設機械等講習：193名 ・資格取得費補助件数：135名 ・処遇改善費補助件数：12件</p> <p>(5) 建設産業若手技能者雇用促進事業 新たに若年者を雇用して、認定訓練を実施する企業に対し、若年者の賃金の一部を補助した。 ・補助件数：28名</p> <p>(6) 建設産業入職支援事業 熊本県建設産業団体連合会が実施する県内建設業者の自社PR支援や女性の交流会実施に対し、その経費の一部を補助した。</p>	
<p>4 世界とつながる新たな熊本の創造</p> <p>【施策12】空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化</p> <p>施策12 - 「大空港構想NextStage」に基づく阿蘇くまもと空港の復旧・機能拡充</p>	322,207	216,146	<p>1 国道443号・堂園小森線地域道路改築事業 阿蘇くまもと空港への定時性の確保を目的として、国道443号の4車線化整備と併せて県道堂園小森線の拡幅整備を推進した。</p>	<p>道路新設改良費のうち P 326 ~ P 328</p>
<p>施策12 - 熊本港・八代港の海外展開拠点化</p>	1,648,336	1,484,828	<p>1 重要港湾改修事業等</p> <p>(1) 八代港の整備 県内最大の物流拠点としての更なる機能向上を図ることを目的として、貨物船の大型化に対応する施設整備等に取り組んでおり、水深14m航路等の整備を促進した。</p>	<p>港湾建設費のうち P 339 ~ P 340</p>



(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
(施策12 - 熊本港・八代港の海外展開拠点化)			(2) 熊本港の整備 熊本都市圏及び県北地域における物流拠点としての機能向上に向け、航路・泊地の埋没対策としての防砂堤を整備するとともに、水深7.5m航路・防波堤の整備を促進した。																
6 その他 (16) 有明海・八代海の再生	108,453	106,109	1 集落排水事業 公共用水域の水質保全及び農村・漁村地域の生活環境の改善に資するため、農業・漁業集落における生活排水処理施設について、市町村が主体となって行う整備に対して事業の翌年度に事業費の6.5%を交付することにより、集落排水施設整備を推進した。 <table border="1" data-bbox="920 560 1865 748"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業集落排水施設整備推進費</td> <td>6,759</td> <td>横島(玉名市)</td> </tr> <tr> <td>団体営農業集落排水事業費</td> <td>63,366</td> <td>塚原藤山(熊本市)外22地区</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備後年交付金</td> <td>14,144</td> <td>本郷漁港(天草市)</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備事業費</td> <td>21,840</td> <td>本郷漁港(天草市)外1港</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	農業集落排水施設整備推進費	6,759	横島(玉名市)	団体営農業集落排水事業費	63,366	塚原藤山(熊本市)外22地区	漁業集落排水施設整備後年交付金	14,144	本郷漁港(天草市)	漁業集落排水施設整備事業費	21,840	本郷漁港(天草市)外1港	土地改良費のうち P261～P263 漁港建設管理費のうち P292～P293
事業名	決算額	箇所名																	
農業集落排水施設整備推進費	6,759	横島(玉名市)																	
団体営農業集落排水事業費	63,366	塚原藤山(熊本市)外22地区																	
漁業集落排水施設整備後年交付金	14,144	本郷漁港(天草市)																	
漁業集落排水施設整備事業費	21,840	本郷漁港(天草市)外1港																	